

中学地理プリント（過去問類似）

世界の気候と文化

名前

得点

/9

問1 世界の国々を「アジア州に属する」「キリスト教を主に信仰する」「伝統的な主食に米を用いる」という3つの要素で分類した場合、ブラジルに当てはまる特徴の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 福井公立入試 類似）

- キリスト教を主に信仰し、伝統的な主食として米を用いている。
- アジア州に属しており、伝統的な主食として米を用いている。
- キリスト教を主に信仰しているが、伝統的な主食は小麦である。
- アジア州に属しており、キリスト教を主に信仰している。

問2 東南アジアや中南米などの熱帯地域で営まれている、輸出品の商品作物を生産する「プランテーション」の特徴を説明したものととして、最も適切な記述を選びなさい。（2024年 島根公立入試 類似）

- わずかな森林を焼き、その灰を肥料として自給用のイモ類などを栽培する。
- 先進国の資本や技術を導入し、安価な労働力を利用して単一の作物を大量に生産する。
- 乾燥地帯において、地下水路や湧き水を利用して小麦やナツメヤシを小規模に栽培する。
- 広大な土地に大型の農業機械を投入し、家族経営を中心として輸出用の小麦を生産する。

問3 ある地域の気候統計において、気温が温暖である一方で、夏季の降水量が極端に少なく、その時期にぶどうやオリーブの栽培が行われている場合、その地域の農業的特徴について述べた文として正しいものはどれですか。（2026年 福島公立入試 類似）

- 乾燥に強い樹木作物と、冬の降水を利用した冬小麦の栽培を組み合わせている。
- 一年中平均して降る雨を利用し、酪農と食料作物の栽培を組み合わせている。
- 季節風による夏季の多雨を利用し、二期作による稲作を大規模に行っている。
- 広大な土地に大型機械を導入し、春に種をまく春小麦の栽培を主に行っている。

問4 ムスリムと呼ばれる信者たちが、一日のうち決まった時間に聖地メッカの方向に向かって礼拝を行い、イスラム暦の9月には日中の飲食を断つ「断食」を行う宗教は何ですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- イスラム教
- キリスト教
- ヒンドゥー教
- 仏教

問5 アフリカ中部に位置するコンゴ民主共和国における日本の援助内容について、現地の地理的環境を踏まえた説明として正しいものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）

- 世界有数の熱帯雨林を保護するための森林保全や、公衆衛生向上のための感染症対策
- サハラ砂漠の南下を防ぐための植林事業と、灌漑施設の整備による干ばつ対策
- 北米市場に近い立地を活かした輸出産業の育成と、都市部の防災インフラ整備
- プレート境界における地震観測網の構築と、津波に対する防災教育の普及

問6 ヨーロッパ西岸の気候が、暖流である北大西洋海流と偏西風の影響を強く受けていることを示す説明として、最も適切なものを選びなさい。（2019年 沖縄公立入試 類似）

- 北大西洋海流によって温められた空気を、偏西風が西から陸地へと運んでいる
- 偏西風が北極からの冷たい空気を運び、北大西洋海流がそれを暖めている
- 夏には季節風が海から湿った空気を運び、冬には乾燥した風が大陸から吹いている
- 赤道付近で発生した貿易風が海水を北へ押し上げ、偏西風がその動きを止めている

問7 世界の諸地域では、それぞれの土地の気候や風土に適した農作物を主原料とする食文化が発達しています。例えば、フランスでは小麦から作られるバゲットが、メキシコではトウモロコシを原料とするタコスが親しまれています。では、ベトナムなどの東南アジアにおいて、温暖で雨の多い気候を活かして盛んに栽培され、麺料理であるフォーなどの主原料となっている農作物はどれですか。（2021年 高知公立入試 類似）

- 米
- 小麦
- トウモロコシ
- ジャガイモ

問8 オーストラリア大陸の中央部から北西部にかけて広範囲に分布し、降水量が少なく砂漠やステップが広がる気候帯はどれか。（2024年 青森県公立入試 類似）

- 乾燥帯
- 熱帯
- 温帯
- 寒帯

問9 2019年の統計でインド、中国、アメリカ合衆国が主な生産国となっている「綿花」の栽培に適した環境の説明として、最も適切なものはどれですか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

- 生育期に温暖で十分な日照があり、収穫期には乾燥する気候
- 一年を通じて低温で、常に湿潤な土壌が維持される地域
- 熱帯雨林気候のように、年間を通じて非常に降水量が多い地域
- 急傾斜地が多く、機械化が困難な山岳地帯の寒冷な気候

答え合わせ・解説

問1	答え 1 キリスト教を主に信仰し、伝統的な主食として米を用いている。	ブラジルは南アメリカ州に位置しているため「アジア州」の属性は持ちませんが、文化面では他州と共通する特徴を持っています。宗教面ではヨーロッパ文化の影響によりキリスト教が広く信仰されており、食生活においてはアジア諸国と同様に米を主食として消費する文化を持っています。このように、地理的な位置と文化的特徴が必ずしも特定の州のイメージだけに固定されない点に注意が必要です。
問2	答え 2 先進国の資本や技術を導入し、安価な労働力を利用して単一の作物を大量に生産する。	プランテーションは、自給自足ではなく「輸出（販売）」を主な目的としています。歴史的にヨーロッパ諸国などの資本によって開発された経緯があり、大規模な土地で多くの労働者を雇う仕組みが取られています。選択肢にある「森林を焼く」のは焼畑農業、「乾燥地帯で地下水を利用する」のはオアシス農業の説明です。
問3	答え 1 乾燥に強い樹木作物と、冬の降水を利用した冬小麦の栽培を組み合わせている。	地中海性気候下の農業は、夏季の乾燥に耐えられるオリーブやぶどうなどの樹木作物と、比較的雨の多い冬季に成長させる小麦の栽培を組み合わせることが一般的です。酪農を中心とするのは西岸海洋性気候で見られる混合農業の特徴であり、季節風を利用するのはアジアなどの温帯湿润気候や熱帯モンスーン気候の特徴です。
問4	答え 1 イスラム教	イスラム教では、礼拝、断食、信仰告白、喜捨、巡礼が信者の五つの義務（五行）とされています。礼拝は毎日5回、聖地メッカの方向を向いて行われます。断食はラマダーンと呼ばれる月に行われ、信仰心を高める重要な行事です。
問5	答え 1 世界有数の熱帯雨林を保護するための森林保全や、公衆衛生向上のための感染症対策	コンゴ民主共和国は赤道付近に位置し、世界第2位の規模を持つ熱帯雨林が広がっています。この貴重な自然資源を守るための森林保全支援や、深刻な健康被害をもたらす感染症への対策が日本のODAの主要なテーマとなっています。干ばつ対策はより北の乾燥した地域、防災協力は地震リスクのある環太平洋地域などで重視される傾向にあります。
問6	答え 1 北大西洋海流によって温められた空気を、偏西風が西から陸地へと運んでいる	ヨーロッパの気候の大きな特徴は、暖流と偏西風の相乗効果にあります。高緯度まで流れる北大西洋海流は周囲の空気を温める役割を果たし、その温まった空気を偏西風が西から東、つまり大西洋からヨーロッパの陸地側へと絶えず運び込むことで、冬の寒さを和らげています。この仕組みがあるため、ロンドンやパリといった都市は、日本の北海道よりも北に位置しながらも、冬の寒さはそれほど厳しくなりません。
問7	答え 1 米	世界の食文化は、その土地の自然環境と密接に関わっています。東南アジアのベトナムでは、高温多湿な気候を利用して稲作が盛んに行われており、米を原料とした麺（フォー）やライスペーパーなどの独自の食文化が形成されました。これに対し、ヨーロッパなどの比較的冷涼な地域では小麦が、中南米の乾燥した地域などではトウモロコシが、それぞれ伝統的な主食の原料として用いられてきました。
問8	答え 1 乾燥帯	オーストラリア大陸は、沿岸部の一部を除き、内陸部の大部分が雨の少ない気候となっています。この地域では蒸発量が降水量を上回り、砂漠や短い草が生えるステップが広がっているのが特徴です。熱帯は北部、温帯は南東部や西部の沿岸に見られます。
問9	答え 1 生育期に温暖で十分な日照があり、収穫期には乾燥する気候	衣類の原料となる綿花は、生育期間中に高い気温と日光を必要としますが、開花後の収穫期に雨が多いと品質が低下するため、乾燥した気候が適しています。インドのデカン高原（レグール土）やアメリカ合衆国の南部などが伝統的な産地として知られています。